

令和2年9月7日

川口市長 奥ノ木 信夫 様

自由民主党川口市議会議員団  
団長 宇田川 好秀

### 更なる新型コロナウイルス感染症対策について

貴職におかれましては、常日頃より市政発展のためにご尽力いただき厚く御礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症対策においては、本市独自で、感染患者を受け入れる医療機関への補助制度の創設や、小規模事業者等事業継続緊急支援金・中小企業等事業継続支援金など、医療提供体制の整備と市内経済対策に、スピード感をもって対応いただき心より感謝申し上げます次第であります。

さて、新型コロナウイルス感染症は、国が発令した緊急事態宣言等により一時的に感染者数が減少したものの、第2波ともいえる現在では感染拡大が続き、いまだに収束の兆しが見えない状況であります。

このような中、新型コロナウイルス感染症への不安を抱えながら生活している市民や市内事業者に対して、更なる医療提供体制の整備や、保健所の体制強化をするとともに市内経済を支えるため、下記の事項について要望いたします。

#### 記

##### 1 医療提供体制の整備と保健所体制の強化

- (1) 発熱等の症状のある方の診察を断ることなく、安心して受診できる医療提供体制の整備を図ること。
- (2) 学校や福祉施設等において新型コロナウイルス感染症の感染が確認され、感染拡大が危惧される場合には、保健所の判断により濃厚接触者だけでなく感染が予想されるすべての人に対し早急にPCR検査を実施すること。
- (3) 地域医療の要である公的病院に対しては、新型コロナウイルス感染症対

応で逼迫した病院経営に対して、国、県と一体となって支援を行うこと。

- (4) 感染患者が多く見受けられる南部地域において、新型コロナウイルス感染症対応の専門病院を設置することを含め、医療機関の役割分担による地域医療体制を構築すること。併せて、無症状患者の増加に伴い、患者移送時間短縮のため市内における宿泊療養施設の確保を県へ要望すること。
- (5) 保健所職員の負担軽減を図るため、感染患者の移送、検体の搬送などの業務の委託化や、ICTを活用した業務のシステム化を図り、感染対策に迅速かつ適切に対応できる体制の強化を図ること。

## 2 経済対策

- (1) 新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛などにより売り上げが減少した飲食店等への家賃負担軽減策を実施すること。
- (2) 新型コロナウイルス感染予防策を実施する商店に対し支援を拡充すること。
- (3) 中小企業が行う新型コロナウイルス感染予防への対応など事業継続のためのリスク対策への支援を行うこと。

## 3 その他の対策

- (1) 災害時の住民の避難に支障を生じないように、避難所における万全な新型コロナウイルス感染症対策を講じること。
- (2) 更なる選ばれるまちとなるため、新型コロナウイルス感染症による経済的な打撃から子育て世代を応援するため、国の定額給付金の対象日以降に生まれた子に対しても、市独自の支援を行うこと。